

本校の教育理念および、入学者受入、卒業認定の方針について

MCL 盛岡医療福祉スポーツ専門学校

教育理念

本校は、少子高齢化社会に対応した福祉サービスや地域福祉、専門化する医療分野でチーム医療の一員を担う医療事務、ますます重要性を増してきている保育・幼児教育、心と体の健康をサポートする精神保健やスポーツ・健康分野で、『豊かな心と確かな技術』をもって地域社会に貢献する人材を育成することを目指す。

ディプロマ・ポリシー（卒業認定方針）

1. 専門分野の知識と技術を正確に修得する
2. 社会人としてのマナーを修得・実践する
3. 生命に対する尊厳と倫理観を養い、真の優しさを身につける

カリキュラム・ポリシー

1. 本校教育目標（DP）に基づき、次の方針に従って教育課程を編成し、実践する。
2. 現場経験豊富な講師による、より実践的なカリキュラムを学習することにより、専門分野に必要とされる知識と技術を正確に習得し、地域になくてはならない福祉・医療人材へと成長する。
3. アクティブラーニングを多くのカリキュラムに取り入れ実践することにより、自主的・能動的に考え行動する人材を育成する。
4. 様々な専門性を備えた多くの人材・機関と協力・連携し、地域・社会のニーズに応えるべくチームの一員として自らの力を発揮できるようになるため多職種連携授業を開講し、流動性の高い社会で活躍できる人材を育成する。
5. 社会人基礎講座、及び多くの課外活動授業を通じ、社会人としてのマナーを実践的に体得する。
6. 実践場面を想定した豊富な演習・実習授業を通じ、現場での対応能力を培い、地域の方々のよりよい生を支えるための実践力を身に着ける。

7. 授業ごとの成績について、グレード・ポイントを付与し、その平均を算出することで評価を行う。また、ファブリック評価によって出されるレター・グレードも、同様にグレード・ポイントに換算し評価とする

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

1. 各専門分野における資格取得および技術習得のための基礎的学力を備えた方
2. 周囲に目を配り、常にTPOをわきまえた言動ができる方
3. 積極的に他者にかかわり、コミュニケーションがとれる方
4. 人命・人権を尊重できる方
5. 多様な他者に対して、分け隔てなく親身になって関われる方